

中日ニュース

シネスコ版

道新 No. 71
高新 No. 176
新報 No. 4
甲新 No. 17

5HP 23 松久成 - 松久 - 伊吹 (左編) トッパ道加

かろう増 No. 341
伝説の山を語る? 120頁 (左編) 中日首位記録 35.7
お子の山陰旅行 145頁 (左編) トッパ道加

スポーツ 5、気を吐く水上陣

ローマ・オリンピック代表選考会をかねた本年度の全日本水上選手権は七月二十二日から三日間神宮プールで行なわれ、男子一五〇〇決勝で山中がコンラツズの持つ公認世界記録を破る十七分二十五秒〇の新記録を樹立、ローマでの対決が大いに期待されます。

男子二〇〇米平泳では稲泳会の大崎が本年度世界最高、日本新記録の二分三十六秒九。

又女子二〇〇米背泳の田中は自己の持つ公認記録を破る二分三十三秒三の新記録をマーク、ローマをめざして大いに意気上げる水上日本の門出でした。

4、中日首位を守る

破乱にとむプロ野球首位攻防戦、セントラル・リーグの中日、巨人二連戦が七月二十三・四日の二日間、東京後楽園で行なわれました。巨人先勝のあとを受けた第二戦は、五回表中日の統打が爆発、巨人の操り出す五投手をメッタ打ち、守っては板東がはやる巨人打線を手玉にとり、結局一勝一敗五分の星で差は依然変わらず二ゲームとベナント・レース前半の首位を防衛しました。

3、花やかに夢の球宴

花やかに幕を開けた一九六〇年プロ野球オールスターゲーム、川崎でパ軍先勝のあと舞台は二十六日夜後楽園で行なわれ、期待の取組み大毎・小野に巨人・長嶋は、長嶋の強引な打法が小野を深々とマウンド上に沈める左翼最上段の大ホームラン。

そして記録男国鉄の金田に対するオールスター男大毎山内の対決は、熱球よみがえった金田に軍配が上り、結局、セントラルが雪辱しました。

2、バス谷底に転落

七月二十四日、午後、比叡山のドライブウエーで遺族団体をのせた全但バスが、前から来た定期バスと衝突。道路わきのガードレールを越え回転しながら一五〇米下の谷底に転落しました。

乗客のうち、死者二十八名、重軽傷十八名を出した現場は目をおおはばかり。

一方、二十八名の遺体はかなしみにくれる家族たちに迎えられて無言の帰宅。観光ブームの折からこうした惨事を二度とひき起さぬよう関係者の注意が強くのぞまれています。

1、三池"流血回避なる

地上最大のピケ一万余人と警官隊一万人の激突を前に、炭労は中労委の休戦申し入れを受諾、七月十二日オルグの解散大会を開きました。

解散大会を終えた第一組合のデモが大牟田署の前にさしかかり、平穏のうちにデモが終ろうとした時、最後尾にいた全学連が警官隊と接触、すさまじい乱斗が起つたのです。僅か五分の間に負傷者はおよそ三〇〇を起したのです。

こうした中で、第二組合はその存在を無視されるような休戦の受諾を申しましたが、中央の働きに抗しきれず休戦を納得し、七月二十五日中労委で正式の休戦合談が開かれました。

しかし、会社側は一二〇〇人の指名解雇を絶対によらず、組合側は、これにあくまで反対と、真向から対立するこの問題を中労委がどうさばるか、なりゆきが注目されています。

67頁 170頁 152頁 79頁 157頁 133頁